

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	佐野市	田沼地区	平成25年度 (平成24年度繰越)	平成27年度	佐野市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項 目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	0	0	1	0%
	0	0	0	
② 耕作放棄地の解消				
③ 農業の6次産業化				
④ 農産物の高付加価値化				
⑤ 農業経営の複合化				
⑥ 農業経営の法人化				
⑦ 雇用	0	1	1	100%
	0	0	1	

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項 目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	3年度目	
1	省 略	経営面積の拡大	ニラ60a	ニラ60a	ニラ60a	ニラ70a	0.0
				ニラ60a	ニラ60a	ニラ60a	
		雇用	2	2	3	3	100.0
				2	2	3	

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

・経営面積の拡大については、初年度の生産量の不調から生産体制を立て直すのに時間を要した。また、単価の低下も相まって収益が上がらず、3年度目も面積を拡大できなかった。
県の指導を受けながら単収や収益の向上を目指し、未達成者に対するフォローアップを引き続き実施する。
・雇用については、目標数値を達成している。

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	佐野市	田沼地区	平成25年度 (平成24年度繰越分)	平成27年度	佐野市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
1	省略	経営面積の拡大	現在ニラの経営面積を拡大しても、単収の向上が見込めず赤字になり、採算が取れないため。	生産性、単収の向上が見込まれる適切な時期になり次第、経営面積拡大予定。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目 (必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
経営面積の拡大	ニラの経営面積は3年度目まで現状維持。現在までに経営面積拡大による生産性、単収の向上が見込まれなかったため。	生産性、単収の向上が見込まれる適切な時期になり次第、経営面積拡大予定。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1 担い手への農地利用集積について 今回経営面積の拡大が未達成であった当該地区においては、水稻と二条大麦の二毛作を主体とする土地利用型農業が盛んであり、一部では施設園芸も行われている。平坦部では担い手への利用権の設定も比較的進んでいる。また、大規模な中心経営体が農地の受け手となり、農地の集積を進めている地域でもある。 ただ、各中心経営体の経営農地は分散傾向にあるため、今後は地区の話し合いを通じて農地の集約化を進める必要がある。 2 必要となる中心経営体の育成について 中心経営体の確保状況については、市全体では地区によってばらつきがある。 当該地区の中心経営体数は19であり、この数で地域全体の農地を担っていくことは難しく、担い手は依然不足している状態である。 今後も地域の話し合いにより担い手となる中心経営体の掘り起こしや、農地集約化による経営体ごとの経営力の向上を目指す。 3 人・農地プランの作成・見直し等について 当該地区の人・農地プランは平成24年9月に作成し、6回の見直しを経て、中心となる19経営体の経営面積は約150haである。今後も引き続きプランの見直しを実施する予定である。
